



2024年5月28日

各位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平
(コード8739 東証プライム市場)

「宇宙フロンティアファンド」

SAR 衛星データの解析に特化した AI の開発を行う株式会社スペースシフトへの投資実行

—衛星データから地球上のあらゆる変化を検知し、持続可能な社会の実現に貢献する—

スパークス・グループ株式会社（以下、スパークスと表記）は、2020年6月に設立された「宇宙フロンティアファンド」が、SAR 衛星データの解析に特化した AI の開発を行う株式会社スペースシフト（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：金本成生。以下、スペースシフトと表記）に対する追加投資（金額は非開示）を実行しましたので、お知らせします。スペースシフトは今回の資金調達を活用し、※SAR（合成開口レーダー）衛星データ解析に特化した AI の開発体制の強化を行うとともに、官民両分野における事業開発の拡大を行う予定です。

※ SAR（合成開口レーダー）：衛星のアンテナから電波を発射し、観測する地表の対象物に当たって反射された電波を観測するレーダー。反射された電波の状態から、対象物の大きさや表面の性質を測定する。

■投資先企業の概要

スペースシフトは衛星データ解析ソフトウェアの開発、衛星データ解析業務等に取り組む企業として、2009年に設立されました。2021年にはシリーズAとして「宇宙フロンティアファンド」を含む投資家からの出資を受け、SAR 衛星データ解析に特化した AI の開発、衛星データを活用した事業開発を行ってきました。

今回の資金調達により、SAR 衛星データ解析に特化した AI の開発の加速と、衛星でデータを活用した事業開発の拡大を行い、効率的な社会の実現に貢献することを目指しています。

■「宇宙フロンティアファンド」の概要

宇宙フロンティアファンドは宇宙開発に関わる人材・技術を支援し、世界と戦える日本発の宇宙企業を育成すること、更には、日本全体の技術革新に貢献することを主たる目的として、2020年6月にスパークスの子会社スパークス・イノベーション・フォー・フューチャー株式会社を運営者とし、トヨタ自動車株式会社、株式会社三菱 UFJ 銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行等による総額 92 億円の出資により運用を開始。2024年4月よりスパークスの子会社スパークス・アセット・マネジメント株式会社が運用しています。

■ 本件に関するお問い合わせ先

スパークス・グループ株式会社 広報室
TEL：03-6711-9100 / FAX：03-6711-9101
pr_media@sparxgroup.com